

# 岐阜市議会だより



第54号

平成29年7月27日発行 発行責任者：岐阜市議会議長 編集：議会広報特別委員会

## 【主な内容】

議会活性化特別委員会報告	2
4～6月会議で決めたこと	4
どんな予算のあと	5
委員会レポート	6
岐阜市子ども議会を開催します	7
議案と審議結果一覧表	8
一般質問（7人が登壇）	10
市民の声	15
議会だよりクイズ	16



岐阜市中体連相撲大会

# 議会活性化特別委員会報告

平成28年定例会12月会議において議会活性化特別委員会が設置され、議会基本条例の見直し及び追加、併せて議場、会議室等の補修・改修について調査研究することとし、5回の委員会を開催し協議が重ねられました。



1. 議会基本条例の見直し、追加について
2. 議場、会議室等の補修・改修について

以上の項目についての、調査協議が終了し、平成29年定例会6月会議において、今西委員長より、次のとおり報告がありました。

## ○調査協議の結果

### 1. 議会基本条例の見直し、追加について

岐阜市議会基本条例については、平成23年12月16日に12月会議において成立し、平成24年1月1日より施行され、本年で6年目を迎えています。その間、ケーブルテレビや岐阜FMでの放送、タブレット導入による議会運営など議会背景も年々変わってきており、社会状況の変化に適應した議会の在り方及び議会基本条例の目的を達成するために、見直し、追加等を行うものであります。

#### 1) 議会基本条例の見直し

##### ①情報公開と市民参加の推進（第5条第6項）

「議会は、提出された請願及び陳情を審査するに当たって、所管する委員会において提出者による意見を聴く機会を設けることを原則とする。」を「議会は、提出された請願及び陳情を審査するに当たって、所管する委員会において提出者による意見を聴く機会を設けることができる。」に改める。

##### ※改正理由

個人の見方、捉え方の違いが見受けられ、誤解を招く恐れがあるため見直しを行う。

##### ②議会報告会（第6条第2項）中、議会報告会実施要綱

##### 時期及び会場（第2条）

「報告会は、年1回以上開催し、開催時期及び会場は、議会運営委員会において協議し決定する」を「報告会は、年度1回以上開催し、開催時期及び会場は、議会運営委員会において協議し決定する」に改める。

##### ※改正理由

年1回となっているが、数年に1度の選挙、或いは議長の公務、行政視察の受入、各種行事等により開催できない場合を考慮し、見直しを行う。

##### ※今後の実施方法

- ・報告会への市民の参加が少ないので、29年度において議会だよりを活用し、市民へのアンケート調査を実施し、市民の声を聴く。
- ・報告会における質疑については、より詳細な回答が出来るよう事前通告制を取り入れる。

- 会場については、レイアウトを考え市民と一体となって会話が出来るよう工夫する。

## 2) 議会基本条例の追加

### ①災害発生時の対応について（第3章に追加する。）

#### 第3章 災害対応

（災害時における議会及び議員の活動）

第5条 議会及び議員は、大規模災害等から、市民に生命、身体及び財産を保護し、市民生活の平穏を確保するため、総合的かつ機動的な活動が図られるよう、市長等と協力し、議会及び議員としての体制の整備に努めるものとする。

2 災害対応に関し、必要な事項は別に定める。

#### ※追加理由

最近では、台風や地震、集中豪雨など予期せぬ自然災害が全国各地で発生している状況である。吉崎市においては原発を含め防災計画を策定済みであるが、議会としての防災活動計画は一向に策定されていない。よって、万が一災害が発生した場合、議会機能の早期復旧に向けていくためにも整備が必要である。

### ②議決事項の定め（第12条に第2項を追加する。）

2 前項の規定にかかわらず、法定計画の軽微な変更については、議会運営委員会に諮り、議会の議決を要しないものとする。

#### ※追加理由

計画内容の変更を伴わない語句の整備、名称の変更、組織の変更、法律等の改正による引用の修正等の軽微な変更については、議会の議決を要しないものとする。

## 2. 議場、会議室等の補修・改修について

議場等の補修・改修については、現在の議場を引き続き使用するため、平成28年度予算で音響設備の改修を行ったところです。その他、傍聴席との間仕切り、各委員会室、議長室、事務局室も含め有効利用するため、補修・改修を行うものであります。

### 1) 議場

- 議場の音響効果向上のため床をジュウタン張りにする。
- 傍聴席前にテーブルを置き、椅子を前後交互にずらす。
- 一般質問用時計を質問席から見えるように移設する。

### 2) 議員控室

- テーブル式とし、椅子席とする。またロッカーを配置する。

### 3) 委員会室

- 二階和室の畳をなくし、ロッカー室（談話娯楽室）とワンフロアー化し、床をジュウタン張りとする。

### 4) 議長室

- 現監査委員室を議長室とし、現議長室を議会図書室とする。

## 4～6月会議で決めたこと



### ◆大谷公園体育館耐震改修工事請負契約の締結

契約の方法 制限付き一般競争入札  
契約金額 金160,596,000円  
契約の相手方 (株)山内組 代表取締役 山内 昇



大谷公園体育館

### ◆吉岐市教育委員会教育長の任命について

久保田良和 氏の再任について、同意した。

### ◆公益的法人等への吉岐市職員の派遣等に関する条例の制定

公益的法人等への職員派遣にあたり、職員の身分取扱等の明確化を図る必要があるため条例を制定した。

### ◆吉岐市附属機関設置条例の一部改正

特定有人国境離島地域社会維持推進交付金交付要綱第31条第2項の規定に基づき、事業実施者の選定に係る事業計画の審査を行うため、市長の附属機関として「吉岐市雇用機会拡充事業審査会」を新設した。

### ◆吉岐市汚泥再生処理センター条例の一部改正

汚泥発酵肥料使用料の見直しにより、改正した。

- 袋詰め堆肥 (15kg / 袋)  
(現行) 1袋 50円 → (改正後) 1袋 100円
- バラ堆肥  
(現行) 10kg 30円 → (改正後) バラ堆肥の項目を削除

### ◆吉岐市漁業集落排水処理施設条例の一部改正について

汚泥肥料の販売手数料の見直しにより、改正した。

- 袋詰め肥料 (15kg / 袋)  
(現行) 1袋 50円 → (改正後) 1袋 100円

### ◆辺地に係る総合整備計画の策定

辺地対策事業債を活用するため、大島辺地 (変更)、勝本辺地 (変更)、芦辺浦辺地 (変更)、箱崎本村辺地 (変更)、武生水B辺地、柳田B辺地、沼津A辺地、初山A辺地、初山B辺地及びび仲・大石辺地に係る総合整備計画を定めた。

## ●平成29年度補正予算

一般会計の4月～6月補正額計	617,068千円
特別会計の4月～6月補正額計	17,244千円
一般会計+特別会計補正後の予算総額	33,237,158千円

### ○平成29年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	4月補正額	6月補正額	補正後予算額合計	
<b>一般会計</b>	<b>22,523,000</b>	<b>209,215</b>	<b>407,853</b>	<b>23,140,068</b>	
特別会計	国民健康保険	5,610,411	14,815	1,429	5,626,655
	後期高齢者医療	317,701		1,000	318,701
	介護保険	3,456,597			3,456,597
	下水道	457,156			457,156
	三島航路	130,735			130,735
	農業機械銀行	107,246			107,246
	合計	10,079,846	14,815	2,429	10,097,090
<b>一般会計・特別会計の合計</b>	<b>32,602,846</b>	<b>224,030</b>	<b>410,282</b>	<b>33,237,158</b>	

## どえな予算のあと？



### 勝本ふれあいセンターかざはや管理費 **36,420千円** (うち地方債34,600千円)

特養ホーム建設予定地のゲートボール場(6面)の代替施設として、かざはやに全天候型ゲートボール場2面を整備する。

- 工事監理 3,357千円 (うち地方債 3,200千円)  
全天候型ゲートボール場2面・トイレ等設置に伴う工事監理費
- 設備等整備工事 33,063千円 (うち地方債31,400千円)  
全天候型ゲートボール場2面・トイレ等設置に伴う追加工事費  
屋外整備工事、地盤改良工事、耐風対策工事

補正前の額86,643千円+補正額36,420千円=補正後123,063千円

### 農業経営基盤強化対策事業 **4,300千円** (うち県費2,150千円)

集落営農の法人化や集落営農法人の経営安定、集落営農の組織間の連携・担い手不在地域の営農サポート等を行う支援拠点の整備等により集落営農の育成を図るため、吉岐市担い手サポートセンターの設立・運営等経費を支援する。

### 地域経済循環創造事業 **25,000千円** (うち国費18,750千円)

(株)なかはらが実施している養殖事業において、トラフグの低塩分陸上養殖が研究され実施段階に至っているが、事業化にあたり「地域経済循環創造事業交付金」を活用してトラフグ養殖用水槽等を整備し、年間3万匹のトラフグ生産により地域経済の活性化と雇用推進を図る。

- 事業主体：(株)なかはら
- 事業費：70,232千円 うち補助額25,000千円 (国3/4、市1/4)

### 原の辻遺跡文化遺産活用促進事業 (地方創生拠点整備事業) **30,000千円** (うち国費12,000千円)

原の辻ガイダンス地域振興室について、模擬発掘体験広場、神楽鑑賞、地域の語り場等を整備しリニューアルする。

- 原の辻ガイダンス……建築年度：平成7年度(平成20年度改修工事)、鉄骨平屋建  
建築面積：924㎡ 整備面積：252㎡

# 委員会レポート



## ■ 予算特別委員会

6月会議において、本委員会に付託された議案第45号平成29年度吉崎市一般会計補正予算（第2号）について審査し、総額4億785万3千円の追加予算を原案のとおり可決した。



## ■ 総務文教厚生常任委員会

6月会議において、本委員会に付託された議案3件（条例制定1件、平成29年度特別会計補正予算2件）及び陳情1件は、すべて全会一致で可決した。「陳情第1号：法令違反通報制度に関する要綱を犯した吉崎市顧問弁護士を改めて顧問弁護士以外の者を求める陳情」については、委員会意見を付して採択すべきものとした。

### 【委員会意見】

長崎県の法令違反等通報制度に準じて、吉崎市法令違反等通報制度に関する要綱を平成29年4月1日から施行している。要綱第3条第1項に「通報の窓口は、あらかじめ市長が選任する弁護士とする。」となっており、現在、顧問弁護士を選任しているが、顧問弁護士ではなく、顧問弁護士以外の弁護士を検討されたい。



芦辺  
小学校  
視察



## 産業建設常任委員会

6月会議において、本委員会に付託された議案4件（条例改正3件、辺地総合整備計画

の策定1件）と要望1件を審査した。議案については全会一致で可決したが、「要望1号：小島及び元小島他の環境整備に関する要望書」については継続審査とした。



吉岐テレワーク  
センター視察



「マグロ資源を考える会」  
との意見交換



## 平成29年 吉岐市子ども議会を開催します

中学生が市政に質問と提案をします。

\*日時：平成29年 8月29日 ㊄  
午前9時30分～11時30分(予定)

\*場所：吉岐市議会 議場

ケーブルテレビ及び吉岐FMで子ども議会の模様を生中継します。  
後日、再放送も予定しています。



## 議案と審議結果一覧表（4月～6月会議）

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
4月	議案第 37号	平成29年度壱岐市一般会計補正予算（第1号）	省略	4/24	可決
	議案第 38号	平成29年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	省略	4/24	可決
	議案第 39号	大谷公園体育館耐震改修工事請負契約の締結について	省略	4/24	可決
	同意第 2号	壱岐市教育委員会教育長の任命について	省略	4/24	同意
	発議第 4号	玄海原子力発電所の再稼動に反対する意見書の提出について	省略	4/24	可決
6月	報告第 2号	壱岐市税条例等の一部改正に係る専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 3号	壱岐市国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 4号	平成28年度壱岐市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 5号	平成28年度壱岐市簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 6号	平成28年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 7号	損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 8号	平成28年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 9号	平成28年度壱岐市簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	省略	6/13	報告済
	報告第 10号	平成28年度壱岐市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	省略	6/13	報告済
	議案第 40号	公益的法人等への壱岐市職員の派遣等に関する条例の制定について	総務文教厚生	6/21	可決
	議案第 41号	壱岐市附属機関設置条例の一部改正について	産業建設	6/21	可決
	議案第 42号	壱岐市汚泥再生処理センター条例の一部改正について	産業建設	6/21	可決
	議案第 43号	壱岐市漁業集落排水処理施設条例の一部改正について	産業建設	6/21	可決
	議案第 44号	大島辺地（変更）、勝本辺地（変更）、芦辺浦辺地（変更）、箱崎本村辺地（変更）、武生水B辺地、柳田B辺地、沼津A辺地、初山A辺地、初山B辺地及び仲・大石辺地に係る総合整備計画の策定について	産業建設	6/21	可決
	議案第 45号	平成29年度壱岐市一般会計補正予算（第2号）	予算特別	6/21	可決
	議案第 46号	平成29年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	総務文教厚生	6/21	可決
	議案第 47号	平成29年度壱岐市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	6/21	可決
	要望第 1号	小島及び元小島他の環境整備に関する要望書	産業建設	継続審査	
	陳情第 1号	法令違反通報制度に関する要綱を犯した壱岐市顧問弁護士を改めて顧問弁護士以外の者を求める陳情	総務文教厚生	6/21	採択



## 玄海原子力発電所の再稼働に反対する意見書

福島原発の事故が証明したように、原発は一旦重大事故を起こせば地域的にも時間的にも風評を含め広範な被害を周囲に及ぼすことになる。かつて政府も電力会社も炉心溶融のような過酷事故は起きないとの「安全神話」にとらわれ、新しい規制基準さえ満たせば「安全」だと言うのはとんでもない新たな「神話」そのものと言わざるを得ない。また、隣国も不安定であり、テロ等による武力攻撃等不安要素も大きい。

政府や電力会社等は、安全性が確保されていないとの世論の反対にもかかわらず、新規制基準に適合したとして原発再稼働を急いでいる。

現在、玄海原発3・4号機の再稼働をめぐり、長崎県は住民説明会を開催し、その中で国と九州電力は新規制基準が厳しいものとなっていることや、原子力防災の取り組み等を説明し、再稼働への理解を求めているが、市民からは安全性や避難に対する不安が払拭できない等の声が相次いでいる。

壱岐市は30キロ圏内地域の中では最も人口が多い離島であり、万が一事故が発生すれば本市は壊滅的な打撃を受け、全島民避難を余儀なくされる。また離島からの避難は船舶が主で、荒天や台風等も考えられることからどの自治体よりも不利な状況であり、全島民が避難するには5日半はかかると予想されている。

よって壱岐市議会は、国の責任において福島原発の事故原因究明がなされて、原発の安全性検証の手段が確立されること、また、実効性のある避難計画や方法等が確立されることがなければ、現状では市民の安全を守ることが出来ないものと判断し、市民の理解が得られない限り、玄海原発再稼働に反対する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

長崎県壱岐市議会

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、経済産業大臣  
環境大臣、原子力防災担当大臣、長崎県知事、佐賀県知事

## 壱岐市へようこそ!!

壱岐市議会は、壱岐の活性化を図るため、他市町村議会を訪問し、行政調査を行っています。本市へも各市町村議会から行政施策等の事業調査及び意見交換を目的として来島されますが、今年度初の視察団は、朝来市議会「仁志会」の皆様で、7月4日～5日にかけて来島され、友好都市提携締結の経緯と交流の現状について意見交換も行われました。



一般

質

問



7人が登壇

「市政を質す」

一般質問とは、普段の議員活動の中で考え得たことを公表し市政に関する疑問点を質し、市民の要望に叶う施策を問う場。



赤木 貴尚 議員

1. 国境離島新法について

◎1 国の「準島民」基準を踏まえての沓岐市の具体的な対象者の申請案はどのように考えているのか。

▲ 国の方針に従い申請を行う。市長

沓岐市のU・Iターン促進短期滞在事業認定者、沓岐市が運用する短期滞在施設の滞在認定者、沓岐高校東アジア歴史・中国語コース

の留学生、学校法人岩永学園こころ医療福祉専門学校沓岐校学生、沓岐市テレワーク推進事業の認定者、沓岐市が連携協定している大学で事業に参加する学生等を申請予定。現時点で約250名が対象。

◎2 国への申請は何月頃に提出できるのか。

▲ 8月31日までに国へ提出。市長  
10月1日から運用予定。

◎3 「準島民証明」を行うための方法の具体的な対策はあるか(カード発行等)。

▲ 割引カードの発行が必要。市長  
沓岐市外に住所を有する方が対象なので広く周知を行う必要がある。

◎4 高速船の利用者増加に伴い「座席指定」を航路対策協議会で提案してはどうか。

▲ 平成29年11月頃運用開始を目指す(九州郵船)。市長  
全席または一部指定の座席指定やその予約方法等について、九州郵船に対し早い時期に検討され報告するよう要望している。

2. 「長崎っ子の心を見つめる」教育週間について

◎1 沓岐市内のいじめに対する相談窓口への相談件数、案件に対する対応は。

▲ 案件はない。教育長  
沓岐市では、いじめや不登校などの子どもに係る相談窓口を設定し、電話番号45-3722(みんなニコニコ)と語呂合わせして開設しているが、平成27年度、28年度の相談件数は0件。

◎2 「沓岐市いじめ問題対策連絡協議会」の開催回数と主な会議内容は。

▲ 設置できていない。教育長  
平成29年4月に「沓岐市子どものいじめ防止に関する条例」が施行されてから2ヵ月が経つが重大ないじめ等の事案がない状況の中で、まだ実際には開いていない。適切な時期に開催し報告する。

3. 障害者雇用について

◎1 沓岐市内での障害者雇用の必要性についてどのように認識しているか。

▲ 雇用は総合的かつ効果的に推進すべき。市長  
障害者雇用は、障害のある人が地域で自立した生活を営むことができる経済的な基盤としての所得確保だけではなく、働くことを通じて社会参加、さらには自己実現の場として重要な意味を持っていると認識。

◎2 沓岐市内民間企業の障害者雇用状況について

▲ 基準2.0%に達成していないが、改善傾向にあると伺っている。市長

沓岐市内で従業員50名以上の企業には義務であり、対象事業所は16社。雇用率は、平成27年度1.41%、平成28年度1.48%。

◎3 沓岐市障害者雇用企業等からの物品等の調達について

▲ 沓岐市障害者就労施設等からの物品等の調達方針を策定している。市長

方針により優先的な物品の調達に努めている。平成25年度75万円、平成26年度1,800万円、平成27年度1,900万円、平成28年度2,200万円。物品は、ゴミ袋、陶芸品、パン等で、委託事業は、空き缶洗浄や清掃作業、不法投棄廃棄物の収集等。

◎4 沓岐市公的機関での障害者雇用状況について

▲ 基準は達成。市長  
市長部局では、平成27年度2.54%、平成28年度2.31%、平成29年度2.35%。沓岐市学校用務給食会では法の施行後、雇用実績がないが次年度以降、雇用促進に努める。



**土谷 勇二 議員**

1. 原子力防災について  
 ◎1 毎年行われている原子力防災訓練は、実効性のある避難計画といえるのか。緊急に避難しなければならない場合、漁船を利用することはないのであるか。

**A** 避難訓練を重ねることが最も有効な避難対策。 **市長**

避難訓練を重ねることで明らかになった課題などを避難計画に反映させることで、より実効性を高めている。避難の手段は定期航路を想定しているが、避難時間が133時間、約5.5日が必要。これに近海を航行しているカメラリアやビートルを動員すれば避難時間が53時間、2.2日となる。さらに自衛隊の艦船が動員されると、もっと時間は短縮される。人命が最優先なので、漁船を使った避難もあり得る。

- ◎2 三島地区にできている屋内退避施設は、UPZ圏内の福祉施設、病院など国に整備してもらうべき。

**A** 沓岐市福祉保健施設防災連絡会で協議する。 **市長**

沓岐市では屋内退避を基本としており、福祉施設や病院は避難計画を策定することとなっていることから、沓岐市福祉保健施設防災連絡会を組織して、放射線防護対策施設の整備と要配慮者施設における避難計画の実効性向上に向けた協議が始まっている。

- ◎3 災害時の風評被害により農水産物、観光関連産業は生活が成り立たなくなると考えられるが、県や国が補償するよう要望すべき。

**A** 国の原子力損害賠償制度の中で対応されるべき。 **市長**

長崎県、松浦市、佐世保市、平戸市及び沓岐市と九州電力は、協定書を締結しており、この協定書の中で「県民に対して発電所の運転等により原子力損害を与えた場合は補償すべきものとする」となっている。

- ◎4 国、県、九州電力などから、原子力防災のために市独自で使える交付金がないか。

**A** 交付金等はない。 **市長**  
 交付金を要求すると、再稼動に反対であるという理念が失われる。

## 2. 活力ある島づくり

- ◎1 島に娯楽の施設がない。ボウリング場、ビリヤード場、卓球場等、スポーツ複合施設を廃校や体育館などを利用して作れないか。企業誘致できないか。市営ではできないか。

**A** 民間の力をいただきたい **市長**  
 国境離島新法では、ハード整備はないので難しいが、運転資金や雇用機会拡充等の事業の支援の活用が可能とも考える。沓岐市にとって必要であれば連携して進めていきたい。ぜひアイデアを。



**音嶋 正吾 議員**

1. 政治家は謙虚であれ  
 ◎1 住民との信頼関係の構築が揺らぎつつあるが、如何に考えているか。  
**A** 政治は住民との信頼がなくてはならない。

**市長**

その信頼に応えるため、市政運営に取り組んでいる。

## 2. 国境離島新法の改善点は

- ◎1 県・市・航路業者で運賃の低廉化としては。

**A** インバウンド、全ての人を全部運賃低廉化の対象にすることは厳しい。 **市長**

島民カードを持たない方にも何らかの支援ができないか、航路事業者へ申し入れている。

## 3. 一次産業の振興なくして沓岐市の経済発展はない

- ◎1 農業でも、通常の生産性を上げる農家から質の向上へと転換をすべきと考えるが。

**A** 機会を捉えて提案したい。 **市長**  
 沓岐市とJA沓岐市とで方向性の転換も視野にいれながら、提案していきたい。漁業も同様。

## 4. ものまね主義から得るものはなし

- ◎1 Iki-Bizがものまね主義になってはならない。先進地の成功事例をまねるのではなく地域での内実的な取組の中で地域再生を図るべき。

**A** 良いものは、ものまねもあり。 **市長**  
 単年度で成果を上げるよう、センター長にも指示している。

## 5. 白川市長の政策ビジョンについて

- ◎1 本年度より国の給付型奨学金制度がスタートしている。市内の両高校と協議して、看護職員・介護職員等を目指して進学する生徒でUターンを希望する者に、奨学金給付制度の適用を検討しては。

**A** 県で修学資金貸付制度が導入されている。 **市長**

卒業後、県内で看護職員・介護福祉士として医療施設等に就職し一定期間従事した場合は、貸付金を返さなくてよい制度で、ある意味で奨学金制度といえる。

- ◎2 現在の市債の大部分は高齢者世代が恩恵を受けるために国が借金をした債務残高である。本市は出生率でも全国上位であり、大きく貢献している。国策でこども国債の創設を喚起し、関係機関に教育費予算の拡充対策を要望すべき。

**A** 国策については言及できない。 **市長**  
 議会等から決議文を上げることにより、全国的に機運を高める方がよい。



**田原 輝男 議員**

## 1. 玄海原子力発電所について

◎1 玄海原子力発電所の再稼動について、市長は再稼動反対と言われている。市議会も4月本会議において、全会一致で再稼動反対を議決した。しかしながら、国、

九州電力も再稼動に向けた動きがある。今の市長の考えは。

**A 一貫して反対を表明。市長**

100%安全であるとはいえない施設であり、市民皆様が事故への不安を抱いているため、反対。また、市議会で再稼動反対の決議がされたことで、「反対」は市民の総意であると考えている。

◎2 国の100%補助事業で放射線防護対策施設工事が計画されているが、最も近い位置にある郷ノ浦町初山地区、初瀬地区、石田町久喜地区、全体的に計画されて、国、県に要望されては。市長の考えは。

**A 苓岐市福祉保健施設防災連絡会議で協議を開始。市長**

市内の福祉施設、有床病院及び県・市の関係部署をメンバーとした苓岐市福祉保健施設防災連絡会議を開催し、施設避難計画の実効性向上と併せて施設整備に向けた協議を開始している。この協議会の中で整備する施設が決定すれば補助金の要望を行う。

## 2. 遊具のある公園施設について

◎1 市内全体で41箇所ある遊具のある公園施設の安全点検はどのように対応されているのか。

**A 7つの課が所管、点検内容にばらつきあり。**

**市長**

市の職員が直接点検している施設、自治会に委託し自治会の方が安全点検されている施設、また、県が設置し、市が管理委託を受けて管理している施設もある。職員が点検を行う場合、月1回または年1回とか、点検を行う職員の中にも、マニュアルに従って講習会などを受けた者とそうでない者がおり、点検を行ってはいらぬものの回数や内容にばらつきがある。改めて講習等を受けてマニュアルに従った点検をすべきであると認識した。

◎2 「石田ふれあいの森」に、使えない遊具(ローラー滑り台)に使用禁止のロープを張ってあるが、子どもにはわかりづらい。事故が起こる前に現場確認等により遊具を撤去する等の判断をされては。

**A 一定の基準を決めて撤去すべきは撤去する。**

**市長**

見積もりによると、この遊具の場合、撤去で170万円、修繕(腐食部分のみ)で520万円、ローラーひとつで3万円。修繕は無理なので、撤去をして、必要であれば、現在ある54メートルのローラー滑り台ではなく適当な長さのものを設置する等、早急に取り組みたい。



**呼子 好 議員**

## 1. 国境離島新法について

◎1 人口減少に歯止めがきかず岐路に立つ本県の離島を救う国境離島新法を主導された谷川衆議院議員には感謝申し上げる。

- ① 運賃の低廉化
- ② 物資の費用負担の軽減
- ③ 滞在型観光の促進
- ④ 雇用機会の拡充事業

上記①～④の平成29年度の事業交付金の状況と各事業の進捗状況は。

**A 悲願の国境離島新法施行。市長**

① 運賃低廉化に係る交付金は、事業者が行う運賃等の低廉化に要する経費に対し、国55%、県・市がそれぞれ22.5%を負担する。平成29年度の試算では、交付対象事業費3億6,433万1千円で、市の負担は概算で8,200万円。

② 農水産品や原材料費等の離島から本土への海上輸送費を支援するもので、農協・漁協、民間の出荷団体全てが対象。海上輸送費が明確でなければならないため、対応策を検討中。より多くの事業者が対象となるよう、苓岐市ふるさと商社との連携等流通体制の見直しなども検討する。

③ 苓岐市の日本遺産、自然環境豊かな食材等魅力的な観光資源を活かした、滞在型メニュー等のようなものができるか取り組みを進めている。

④ 第1回目の交付額は6,900万円で11事業者が採択事業者。第二次要求の21事業者分、約1億6,000万円を国へ要望している。

◎2 運賃低廉化は島民だけでなく全国の方に適用は。

**A 市も22.5%の負担があり、検討が必要。市長**

準島民の対象者は約250名。まずは、苓岐出身者、ふるさと納税者、島外の大学・高校への進学者、苓岐人会会員、観光大使等を追加して国に要望したい。

## 2. ふるさと納税について

◎1 平成28年度の実績は。また、納税者に対する返礼品の見直しは。

**A 返礼品は見直しを行う。市長**

総件数6,384件、総額1億4,188万円。返礼品は、毎年、追加や見直しを行いカタログを改訂しているが、次回は8月に見直しを行う。

## 3. 産業の振興について

◎1 産業の振興策として、海の幸、山の幸を活用した加工品の開発・研究が必要であると考え、6次産業の実態と今後の振興は。

**A さらに6次産業化を推進する。市長**

国境離島新法も活用して、6次産業に取り組む新たな事業者を支援する。販売面では、苓岐市ふるさと商社を中心に取扱いを進めたい。水産関係については、意欲のある漁業者に雇用と所得の向上につながるよう支援したい。

## 4. 全国和牛共進会について

◎1 和牛のオリンピック宮城大会が開催される。県の選考会・全国大会に向けた出品者、応援者への対策は。また、東京オリンピックにむけて、苓岐を売り込み、観光・食の宣伝を望む。

**A 苓岐地区推進協議会で実施。市長**

出品牛に対し、苓岐地区推進協議会より1頭100万円を助成。応援者に対しては、旅費(交通費)助成(県選考会はフェリーとバス代の9割相当助成、全国大会は飛行機代の5割相当助成)。苓岐の宣伝については、製品の販売等は開催地に限られるのでできないが、パンフレット等は置くことができる。



**豊坂 敏文 議員**

## 1. 農業基盤の整備について

◎1 改正・土地改良法の成立に伴い、2018年度から農地集積バンクに預けた農地に限り、基盤整備と、防災減災対策としてため

池の耐震化工事や老朽化したパイプラインの破裂等の突発的事故への復旧工事には、農家負担を求めない規程が盛り込まれている。また、事業手続の合理化が大幅に簡素化されたことから、圃場50a化の取り組みをすべき。

**A 農地集積を推進。** **市長**

本法案は画期的な土地改良法の改正であり、農家負担がないこと、併せて土地改良のネックである共有地も代表者一人の承諾で行使し耕地整理ができる活路である。農地中間管理機構の活用と農地の利用集積に積極的に取り組む。

## 2. Iki-Bizの力に期待

◎1 農漁業の就労の場確保のため、市場ニーズに根差した人材と併せ、商品開発技術者の確保をIki-Bizに期待する。さらに竜崎市ふるさと商社との連携を望む。

**A 竜崎仕事サポートセンター設立。** **市長**

当センターは、産業支援と地域経済の発展に寄与するため、あらゆる産業分野において相談業務を支援する。

## 3. 高速船の更新について

◎1 国内のジェットフォイルは20年来代替船建造計画が進まず、離島経済の最重要課題である。国策支援を。

**A 島民の共通の願い。** **市長**

島民の生活の足としての役割だけでなく、命を守る救急搬送、さらに観光振興を図る上でも極めて重要な海上交通手段である。今後ともあらゆる機会を利用し、議会、関係市町、団体等と連携を図り、要望活動に積極的に取り組む。

## 4. 藻場造成振興を図れ

◎1 磯焼けの原因調査と対策はいかに。国・県営の事業で藻場造成事業を要請すべき。

**A 増殖場の整備を図る。** **市長**

本件は喫緊の課題であり、漁業者が行う藻場回復や資源管理等の取り組みと連携して、藻場機能を持たせた増殖場の整備を推進し、資源の維持回復を図る。



**市山 繁 議員**

## 1. 地方自治体への財政改革指示について

◎1 政府では、基金の残高が多い自治体には国による地方交付税・交付金の配分額を抑える検討がされる見通しであるが、これをどう捉えているか。

**A 国の動向を注視する。** **市長**

今月中にも基金の積立残高やその目的、活用方法等について実態調査が行われる予定。

◎2 地方自治体の財政調整基金は災害や行政サービスまた不測の事態による財源不足の対応のためのものであり、基金残高の増加を理由とした地方交付税・交付金の配分抑制の指示は容認できないと考えるが。

**A 断じて容認できない。** **市長**

地方は国と違い、不測の事態になった場合の財源不足は、自らの歳出削減や基金の取り崩しにより対応せざるを得ない。税収の少ない地方自治体ほど基金が必要である。

## 2. 現芦辺中学校跡地利用計画について

◎1 芦辺中学校は2年後には廃校となる。跡地の利用計画を検討すべき。この地は景勝地であり利用価値は高いと考えるが、市に計画があるのか、なければ民間で活用する計画を一般公募されては。

**A 早急に廃校跡地の利活用について検討する。** **市長**

本年3月に策定した竜崎市公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、早急に検討を進めていく。

## 3. 観光名所の整備・復元・保全について

◎1 八幡半島の左京鼻は竜崎の観光スポットである。道路が狭隘なので拡幅されたい。

**A 国の補助事業を活用して整備したい。** **市長**

道路が狭隘であり拡幅改良の必要性は認識している。道路の拡幅改良には用地の確保、国、県との協議が必要となるので着工時期は明確ではないが、国の補助事業で整備を考えている。

◎2 左京鼻のシンボルの巨岩の2本の柱のうちの1本が福岡県西方沖地震で落下している。災害のひとつと捉え復元されたい。

**A 今後協議したい。** **市長**

自然災害により破損した観音柱の人為的復元のは是非も含めて協議したい。

◎3 内海湾に浮かぶ小島神社は、竜崎の観光のパワースポットである。島の周囲の保全と歩道等の整備を。

**A 緊急に整備する必要はない。** **市長**

小島神社はパワースポットとしての注目を浴び、重要な観光地である。人の手が加わっていない状態が魅力を高めていることも事実であり、侵食の状況も観察して関係者の意見を聞き判断したい。

◎4 観光客も増加している。観光地に必要なトイレの設置をされたい。

**A 着地型観光サービスの提供と整備は一体として考えたい。** **市長**

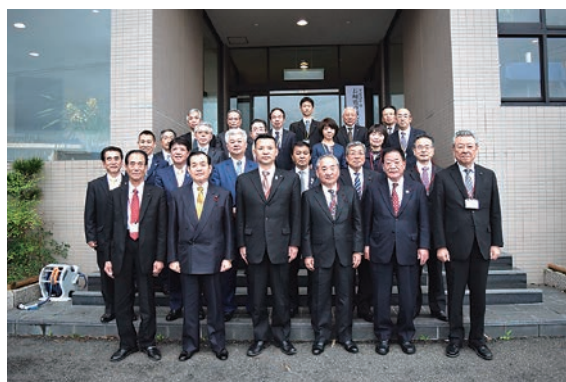
公衆トイレは市内87箇所ある。まずは、全ての観光パレットに公衆トイレの場所を図示することから始めたい。

## 長崎県市議会議長会定期総会 in 壱岐市



去る4月11日～12日、壱岐市において「長崎県市議会議長会定期総会」が開催されました。県内各市の議長が一堂に会し、平成28年度収支決算及び監査報告、平成29年度予算案のほか各市議会から提出された22件の議案が審議され、すべて原案のとおり採択されました。また、県内の一体的発展と豊かな地域づくりへつなげるため、それぞれの地域が抱える課題を共有し、情報・意見交換がなされました。

なお、各市議会から提出された22議案のうち「離島海上高速交通体系の維持について（壱岐市提出）」、「西九州地域の交通網の整備促進について（大村市提出）」、「都市財政の充実強化について（島原市提出）」の3議案が、長崎県13市共同提出議案として4月27日に熊本市で開催された第92回九州市議会議長会定期総会に提出されております。



## 全国市議会議長会会長永年勤続表彰

去る5月24日に東京都で開催された全国市議会議長会第93回定期総会において、長きにわたり地方自治の発展及び市政の振興に貢献された正副議長と議員2,480名が表彰されました。本市議会からも5名の議員が表彰され、6月7日壱岐市議会定例会本会議において、今西副議長より表彰状の伝達が行われました。

- |                |     |     |    |
|----------------|-----|-----|----|
| • 市議会議員10年以上表彰 | 音 嶋 | 正 吾 | 議員 |
| • 市議会議員15年以上表彰 | 鵜 瀬 | 和 博 | 議員 |
|                | 中 田 | 恭 一 | 議員 |
|                | 久 間 | 進   | 議員 |
| • 市議会議員20年以上表彰 | 牧 永 | 護   | 議員 |



※上記の市議会議員15年以上及び20年以上の被表彰者については、全国市議会議長会表彰規定により、市議会発足までの町議会議員として勤続された2分の1の期間が市議会議員の勤続年数に通算されています。

「議会だより第53号」クイズ応募者より  
5月31日までにいただいた  
ご意見ご感想です。  
(応募者数14人中 正解者12人)

# 市民の声

議会広報特別委員  
会の方々、わかりやすい  
編集で、ご苦労様です。楽し  
く最初から最後まで読みました。  
54号が楽しみです。私達、吉岐  
高卒S29年生で絆を発行してま  
す、55号になりました。いつ  
まで続くか分かりませんが  
…… (82歳)

50年余り車の運  
転をしてきましたが、  
高齢になりシャトルバ  
ス等を利用する年になっ  
たと思っています。よろ  
しくをお願いします。  
(81歳)

高齢化が進んで、  
自宅で介護している方  
がたくさんいます。入所さ  
せたくても順番がまわってこ  
ないし、ショートステイも施  
設が少ない状態です。どうに  
かしてもらわないと介護  
労働で共倒れします。  
(60歳)

議会の様子をも  
う少し今より回数を  
増やして吉岐ビジョン  
で放送してほしい。見る  
時間がとれないことがあ  
るので。一度に見れな  
いので。(76歳)

福祉医療の支  
給対象者が拡充さ  
れとても助かりまし  
た。ありがとうございました。  
(40歳)

議会だより  
毎回楽しみに読  
んでいます。  
(67歳)



第7回幼児サッカーフェスティバル



クイズに答えて図書カード(1,000円)  
が当たります。皆さんのご応募待ってま〜す!!

# 議会だよりクイズ

この議会だよりの中に  
答えがありますので、  
最初から最後まで良く  
読んでみてください。



Q1

議会活性化委員会では、  
議会〇〇条例の見直し、  
追加等を協議

Q2

玄海原子力発電所の〇〇〇に  
反対する意見書を提出

Q3

今年も開催!  
吉崎市〇〇〇議会は  
8月29日

## 前回クイズの答え

- ①中学校 ②基金 ③福岡

## 前回クイズの当選者

酒井 厚子 様 下條 繁巳 様  
谷口 健治 様 長嶋 晃代 様  
吉永香代子 様

《応募方法》クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、  
ハガキでご応募ください。  
議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望  
などお書き添えください。  
ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご  
紹介させていただきます。  
正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円  
分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》〒811-5521  
吉崎市勝本町西戸触182-5  
吉崎市議会事務局 宛

《しめきり》平成29年8月31日(当日消印有効)



おめでとうございます!

## 《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

## 編集後記

議会広報特別委員会  
委員長 赤木 貴尚  
副委員長 呼子 好  
委員 市山 勇二  
田原 和幸  
久間 輝男  
進

6月29日〜30日および7月5  
日〜6日の局地的な大雨により  
被災された皆様には心よりお見  
舞い申し上げます。吉崎市にお  
いては、人的被害こそありませ  
んでしたが、50年に一度の記録  
的な大雨となり、市内各所で土  
砂災害、農地災害等が発生し、  
いまだ通行規制がなされたまま  
の道路もあります。  
今、議会ができること、やる  
べきことに邁進し、1日も早い  
復旧をお祈りいたします。  
呼子 好



## お知らせ

吉崎市ホームページ

<http://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会の  
インデックス(見出し)を検索すると、市長行  
政報告および議員の一般質問の音声を生で聞く  
ことができます。また市議会会議録は、議事  
事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活  
班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

## 公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・  
見舞い等の品を送ることや、  
暑中見舞い・年賀状などの挨拶  
状や有料の広告は禁止されて  
おります。

市民みなさまのご理解とご  
協力をお願い申し上げます。

吉崎市議会議員一同

## 編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県吉崎市勝本町西戸触 182-5

TEL: 0920-42-1111

FAX: 0920-42-0096

【E-mail】iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】http://www.city.iki.nagasaki.jp



吉崎市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。